

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	2023年10月12日まで（2013年10月24日設定）
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	国際・キャピタル日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（1年決算型）
	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（AUDクラス）
	マネー・プールマザーファンド
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等を主要投資対象とし、わが国の株式の値上がり益および為替差益の獲得を目指します。 ・原則として円売り／豪ドル買いの為替取引を行います。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	<p>毎年10月14日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型） 豪ドルコース（1年決算型）

第7期（決算日：2020年10月14日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（1年決算型）」は、去る10月14日に第7期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配 金	期 騰 落	中 率				
	円	円		%	%	%	%	百万円
3期(2016年10月14日)	8,741	10	△20.4	—	—	97.9	141	
4期(2017年10月16日)	12,773	10	46.2	—	—	97.9	116	
5期(2018年10月15日)	11,793	10	△7.6	—	—	89.8	84	
6期(2019年10月15日)	10,294	10	△12.6	—	—	98.6	39	
7期(2020年10月14日)	12,088	10	17.5	—	—	98.1	32	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2019年10月15日	円 10,294	% —	% —	% —	% 98.6
10月末	10,956	6.4	—	—	98.7
11月末	11,138	8.2	—	—	98.8
12月末	11,690	13.6	—	—	98.1
2020年1月末	10,790	4.8	—	—	98.1
2月末	10,050	△ 2.4	—	—	98.0
3月末	8,342	△19.0	—	—	98.3
4月末	9,168	△10.9	—	—	98.5
5月末	10,374	0.8	—	—	98.8
6月末	10,744	4.4	—	—	98.9
7月末	11,233	9.1	—	—	97.9
8月末	11,654	13.2	—	—	98.0
9月末	12,007	16.6	—	—	98.0
(期 末) 2020年10月14日	12,098	17.5	—	—	98.1

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第7期：2019年10月16日～2020年10月14日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第7期首	10,294円
第7期末	12,088円
既払分配金	10円
騰落率	17.5%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ17.5%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

国内での新型コロナウイルスの新規感染者数が減少基調となり、緊急事態宣言が解除されたことなどを背景に、経済活動の正常化への期待感が高まったことなどを受けて、国内株式市況が上昇したことや、組入銘柄（ネットワンシステムズやソフトバンクグループなど）の株価上昇が、基準価額の上昇要因となりました。豪ドルが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

円売り／豪ドル買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）が、基準価額の上昇要因となりました。

第7期：2019年10月16日～2020年10月14日

▶ **投資環境について**

▶ **国内株式市場**

国内株式市場は、期を通してみると上昇しました。

期首から2020年2月上旬にかけては、欧米での金融緩和や米中通商交渉が第一段階の合意に至ったことなどを受けて、世界経済悪化への警戒感が後退したことなどから国内株式市場は上昇しました。

2月中旬から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し、世界的な景気悪化懸念が強まったことなどから下落しました。

3月下旬から期末にかけては、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったことや、主要国の経済対策への期待などを受けて上昇しました。

為替市況の推移 (期首を100として指数化、対円)



(注) 現地日付ベースで記載しております。

▶ **為替市況**

豪ドルは対円で上昇しました。

新型コロナウイルスの感染拡大などを受けて豪ドルは対円で下落する局面があったものの、オーストラリアでの移動制限措置緩和や一部資源価格の上昇などを背景に、期を通してみると豪ドルは対円で上昇しました。

▶ **国内短期金融市場**

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を

行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.020%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（1年決算型）

期を通じて、円建の外国投資信託であるジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（AUDクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行いました。

▶ ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（AUDクラス）

わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等を主要投資対象とし、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

TOPIX[®]配当込み指数をベンチマークとし円ベースで超過収益の獲得をめざしました。

企業の収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して銘柄の選定を行いました。ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得をめざすボトムアップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行いました。

複数のポートフォリオ・マネージャーで構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得をめざしました。

株式運用面では、半導体関連事業での中長期的成長が見込まれる信越化学工業や、製品力や海外展開を通じた高い成長力を評価したキーエンスなどの組入比率を高めとしました。

組み入れる円資産に対して、円建資産を実質的に豪ドル建となるように円売り／豪ドル買いの為替取引を行いました。

▶ マネー・プール マザーファンド

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第7期 2019年10月16日～2020年10月14日
当期分配金（対基準価額比率）	10 (0.083%)
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,835

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 国際・キャピタル 日本株式オープン （通貨選択型）豪ドルコース（1年 決算型）

引き続き、円建の外国投資信託である
ジャパン・エクイティ・マスター・ファ

ンド（AUDクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マ
ザーファンド受益証券へも投資を行いま
す。

▶ ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（AUDクラス）

引き続き、主としてわが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等に投資を行います。TOPIX[®]配当込み指数をベンチマークとし円ベースで超過収益の獲得をめざします。また、組み入れる円資産に対して、原則として円建資産を実質的に豪ドル建となるように円売り／豪ドル買いの為替取引を行います。

企業の収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して銘柄の選定を行う方針です。

ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得をめざすボトムアップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行う方針です。

複数のポートフォリオ・マネージャーで構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得をめざす方針です。

国内経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が残るものの、経済活動の再開に伴い緩やかに回復する見込みです。大規模な経済対策の後押しもあり、消費、生産活動の改善が続くと見えています。また、国内株式市場のバリュエーション（株価評価）は、他の主要市場との比較などから見ても割安な水準にあり、コーポレートガバナンスや株主還元の改善、

株主資本利益率（ROE）の上昇などに伴って見直されることが期待されます。新型コロナウイルスの感染動向や主要国の政治動向などのリスク要因により不安定化も想定される市場環境では、バリュエーションと企業の中長期的な収益成長の検討等により、外部環境に左右されにくいポートフォリオを構築することが重要と考えています。引き続き、企業との直接の対話を中心とした情報収集や銘柄ごとの投資判断を重視した運用に努めます。

▶ マネー・プール マザーファンド

消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2019年10月16日～2020年10月14日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	126	1.182	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(41)	(0.383)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(82)	(0.766)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.033)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.004	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	126	1.186	

期中の平均基準価額は、10,645円です。

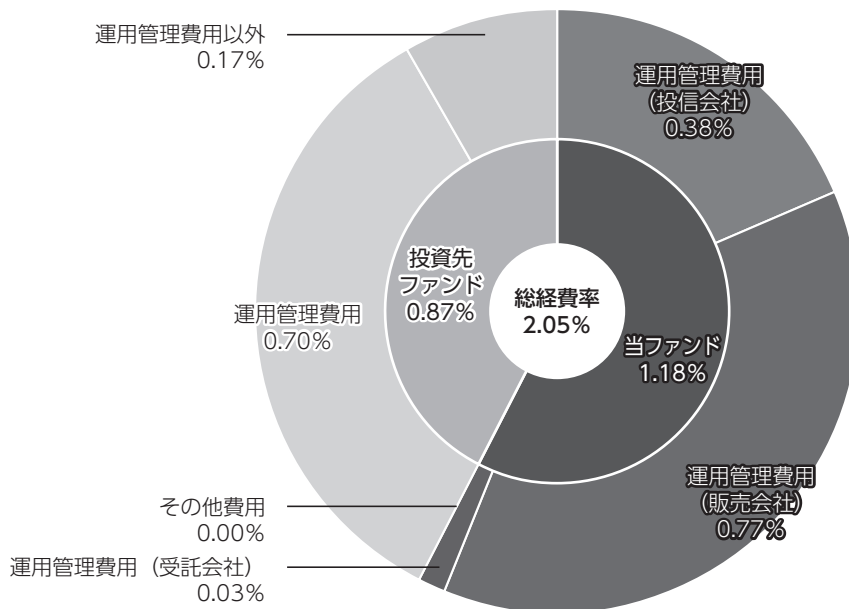
- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.05%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.05
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.18
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.70
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.17

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年10月16日～2020年10月14日)

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド (AUDクラス)	千口	千円	千口	千円
		1,232	906	16,043	13,858

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月16日～2020年10月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年10月14日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド (AUDクラス)	49,725	34,914	32,096	98.1
	合 計	49,725	34,914	32,096	98.1

(注) 比率は国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（1年決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
	マネー・プール マザーファンド	99	99	100

○投資信託財産の構成

(2020年10月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	32,096	97.4
マネー・プール マザーファンド	100	0.3
コール・ローン等、その他	749	2.3
投資信託財産総額	32,945	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年10月14日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	32,945,084
コール・ローン等	748,099
投資信託受益証券(評価額)	32,096,985
マネー・プール マザーファンド(評価額)	100,000
(B) 負債	233,988
未払収益分配金	27,060
未払信託報酬	206,229
その他未払費用	699
(C) 純資産総額(A-B)	32,711,096
元本	27,060,054
次期繰越損益金	5,651,042
(D) 受益権総口数	27,060,054口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,088円

<注記事項>

- ①期首元本額 38,656,167円
 期中追加設定元本額 41,734円
 期中一部解約元本額 11,637,847円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.2088円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年10月16日～ 2020年10月14日
費用控除後の配当等収益額	600,020円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	6,979,748円
分配準備積立金額	8,238,138円
当ファンドの分配対象収益額	15,817,906円
1万口当たり収益分配対象額	5,845円
1万口当たり分配金額	10円
収益分配金金額	27,060円

○損益の状況（2019年10月16日～2020年10月14日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	652,791
受取配当金	652,892
支払利息	△ 101
(B) 有価証券売買損益	4,659,652
売買益	6,084,090
売買損	△1,424,438
(C) 信託報酬等	△ 429,383
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,883,060
(E) 前期繰越損益金	△ 510,930
(F) 追加信託差損益金	1,305,972
(配当等相当額)	(6,979,748)
(売買損益相当額)	(△5,673,776)
(G) 計(D+E+F)	5,678,102
(H) 収益分配金	△ 27,060
次期繰越損益金(G+H)	5,651,042
追加信託差損益金	1,305,972
(配当等相当額)	(6,979,748)
(売買損益相当額)	(△5,673,776)
分配準備積立金	8,811,098
繰越損益金	△4,466,028

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金（税込み）	10円
----------------	-----

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2020年10月14日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（1年決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（AUDクラス）
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等に投資を行います。 <ul style="list-style-type: none"> 企業の収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄の選定を行います。 ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得を目指すボトムアップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行います。 複数のポートフォリオ・マネージャーで構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得を目指します。 AUDクラスでは、組入れる円建資産に対して、原則として、円建資産を実質的に豪ドル建となるように為替取引を行います。 資金動向や市況動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。
投 資 顧 問 会 社	キャピタル・インターナショナル株式会社
信 託 期 限	無期限
設 定 日	2013年10月24日
会 計 年 度 末	毎年9月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「キャピタル・インターナショナル株式会社」について
 キャピタル・インターナショナル株式会社（以下、CIKK）は、1986年3月にわが国において設立された運用会社であり、世界有数の運用会社であるキャピタル・グループに所属しています。CIKKは、米国をはじめ世界各国で資産運用業務を展開するキャピタル・グループの運用技術および調査能力を活用することができます。

ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2019年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

投資収益

受取配当金（源泉徴収税額控除後）	¥	323,358,410
投資収益合計		323,358,410

費用

運用受託報酬		120,290,728
保管費用		24,684,395
会計処理および管理手数料		19,005,936
為替管理代行手数料		10,905,595
専門家報酬		4,033,914
名義書換事務代行手数料		3,602,919
受託者報酬		2,031,307
登録手数料		341,977
その他費用		1,623,090
費用合計		186,519,861

投資純利益

136,838,549

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券		(648,057,497)
外国通貨取引および為替予約取引		300,405,090
実現純損益		(347,652,407)

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券		(2,622,299,620)
外国通貨取引および為替予約取引		(491,003,666)
未実現評価損益の純変動		(3,113,303,286)

実現および未実現損益（純額）

(3,460,955,693)

運用による純資産の増減（純額）

¥ (3,324,117,144)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2019年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

運用による純資産の増減額

投資純損益	¥	136,838,549
実現純損益		(347,652,407)
未実現評価損益の純変動		(3,113,303,286)
運用による純資産の増減額		(3,324,117,144)

分配額		(1,204,765,307)
ファンドユニット取引による純資産の増減額		(2,567,497,861)
純資産の増減額		(7,096,380,312)

純資産

期首		26,136,195,403
期末	¥	19,039,815,091

	AUD Class	AUD-denominated AUD-hedged Class	BRL Class	CNY Class
ファンドユニット取引				
ユニット数				
発行	23,212,901	53,747	501,806,612	17,708,047
再投資	11,170,498	—	115,336,513	3,669,449
償還	(96,159,893)	(27,866)	(1,034,791,005)	(4,079,700)
ユニット数の増減	(61,776,494)	25,881	(417,647,880)	17,297,796
金額				
発行	¥ 18,830,424	¥ 572,362,928	¥ 346,127,283	¥ 12,290,018
再投資	9,425,166	—	74,022,573	2,503,459
償還	(79,038,666)	(314,739,815)	(661,286,740)	(2,567,465)
ファンドユニット取引による増減額	¥ (50,783,076)	¥ 257,623,113	¥ (241,136,884)	¥ 12,226,012

	EUR Class	IDR Class	JPY Class	MXN Class
ファンドユニット取引				
ユニット数				
発行	—	—	203,913,823	11,517,412
再投資	2,004,614	7,711,616	16,973,523	35,786,700
償還	(15,724,864)	(12,698,192)	(382,448,815)	(52,005,263)
ユニット数の増減	(13,720,250)	(4,986,576)	(161,561,469)	(4,701,151)
金額				
発行	¥ —	¥ —	¥ 191,246,853	¥ 6,616,699
再投資	1,887,169	6,133,540	15,829,049	22,330,423
償還	(15,169,884)	(10,012,523)	(351,690,114)	(33,938,166)
ファンドユニット取引による増減額	¥ (13,282,715)	¥ (3,878,983)	¥ (144,614,212)	¥ (4,991,044)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

(2019年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

	RUB Class	TRY Class	USD Class	USD-denominated USD-hedged Class
ファンドユニット取引				
ユニット数				
発行	3,418,534,266	1,430,987,856	1,099,170,206	31,516
再投資	2,066,286,634	707,450,467	316,762,146	-
償還	(11,544,794,834)	(997,985,809)	(1,734,611,069)	(82,126)
ユニット数の増減	(6,059,973,934)	1,140,452,514	(318,678,717)	(50,610)
金額				
発行	¥ 939,648,728	¥ 488,662,337	¥ 872,056,840	¥ 460,915,917
再投資	592,905,457	227,008,831	248,383,699	-
償還	(3,251,606,966)	(319,151,433)	(1,353,505,671)	(1,252,448,673)
ファンドユニット取引による増減額	¥ (1,719,052,781)	¥ 396,519,735	¥ (233,065,132)	¥ (791,532,756)

ZAR Class

ファンドユニット取引	
ユニット数	
発行	440,946
再投資	7,394,809
償還	(63,939,738)
ユニット数の増減	(56,103,983)
金額	
発行	¥ 230,027
再投資	4,335,941
償還	(36,095,106)
ファンドユニット取引による増減額	¥ (31,529,138)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

3. 投資明細表

(2019年9月30日現在)

(日本円で表示)

株式数	銘柄名	公正価値
	COMMON STOCKS (97.3%)	
	JAPAN (97.3%)	
	AEROSPACE/DEFENSE (0.3%)	
25,300	IHI Corp.	¥ 59,404,400
	AGRICULTURE (1.1%)	
82,500	Japan Tobacco, Inc.	195,195,000
6,000	Sakata Seed Corp.	22,140,000
		<u>217,335,000</u>
	AUTO MANUFACTURERS (1.5%)	
60,400	Suzuki Motor Corp.	277,054,800
	AUTO PARTS & EQUIPMENT (2.1%)	
75,100	Denso Corp.	356,649,900
18,500	Nifco, Inc.	47,748,500
		<u>404,398,400</u>
	BANKS (2.2%)	
62,400	Sumitomo Mitsui Financial Group, Inc.	230,568,000
46,100	Sumitomo Mitsui Trust Holdings, Inc.	179,605,600
		<u>410,173,600</u>
	BEVERAGES (2.2%)	
79,600	Asahi Group Holdings, Ltd.	425,860,000
	BUILDING MATERIALS (1.1%)	
15,200	Daikin Industries, Ltd.	215,536,000
	CHEMICALS (6.5%)	
249,400	Asahi Kasei Corp.	265,361,600
68,800	Kansai Paint Co., Ltd.	172,756,800
68,900	Shin-Etsu Chemical Co., Ltd.	796,484,000
		<u>1,234,602,400</u>
	COMMERCIAL SERVICES (2.6%)	
127,100	Recruit Holdings Co., Ltd.	417,650,600
12,900	TechnoPro Holdings, Inc.	82,560,000
		<u>500,210,600</u>
	COMPUTERS (2.1%)	
33,100	Obic Co., Ltd.	407,792,000
	COSMETICS/PERSONAL CARE (5.3%)	
14,500	Kose Corp.	264,625,000
9,200	Milbon Co., Ltd.	48,944,000
14,283	Shiseido Co., Ltd.	123,248,007
168,400	Unicharm Corp.	575,928,000
		<u>1,012,745,007</u>
	DISTRIBUTION/WHOLESALE (2.0%)	
110,200	Mitsubishi Corp.	292,140,200
16,400	PALTAC CORPORATION	86,592,000
		<u>378,732,200</u>
	DIVERSIFIED FINANCIAL SERVICES (2.9%)	
26,500	Japan Exchange Group, Inc.	45,023,500
14,300	Money Forward, Inc.	51,194,000
115,300	ORIX Corp.	185,748,300
117,600	SBI Holdings, Inc.	271,773,600
		<u>553,739,400</u>
	ELECTRONICS (3.8%)	
11,200	Horiba, Ltd.	69,888,000
12,000	Hoya Corp.	105,828,000
9,500	Murata Manufacturing Co., Ltd.	49,257,500
29,900	Nidec Corp.	434,148,000
5,900	TDK Corp.	57,053,000
		<u>716,174,500</u>

(2019年9月30日現在)

株式数	銘柄名	公正価値
	COMMON STOCKS (97.3%) (continued)	
	JAPAN (97.3%) (continued)	
	ENGINEERING & CONSTRUCTION (1.7%)	
168,400	JGC Corp.	¥ 237,949,200
30,700	Takamatsu Construction Group Co., Ltd.	76,105,300
		<u>314,054,500</u>
	FOOD (1.1%)	
3,300	Ariake Japan Co., Ltd.	27,786,000
17,600	Kotobuki Spirits Co., Ltd.	124,784,000
4,300	MEIJI Holdings Co., Ltd.	33,884,000
8,300	S Foods, Inc.	24,750,600
		<u>211,204,600</u>
	HAND/MACHINE TOOLS (0.7%)	
6,600	Disco Corp.	135,036,000
	HEALTHCARE-PRODUCTS (3.7%)	
79,500	Asahi Intecc Co., Ltd.	225,541,500
10,900	Mami, Inc.	30,966,900
152,200	Nakanishi, Inc.	259,196,600
6,400	Paramount Bed Holdings Co., Ltd.	25,120,000
42,100	Terumo Corp.	146,508,000
14,400	Topcon Corp.	20,635,200
		<u>707,968,200</u>
	HOME BUILDERS (1.7%)	
94,700	Daiwa House Industry Co., Ltd.	332,018,200
	HOME FURNISHINGS (1.1%)	
32,100	Sony Corp.	203,738,700
	INSURANCE (1.6%)	
51,900	Tokio Marine Holdings, Inc.	299,930,100
	INTERNET (2.2%)	
20,200	CyberAgent, Inc.	83,830,000
55,000	Dip Corp.	144,320,000
7,900	SMS Co., Ltd.	20,761,200
33,200	Uzabase, Inc.	69,720,000
186,600	ZIGExN Co., Ltd.	106,735,200
		<u>425,366,400</u>
	IRON/STEEL (1.2%)	
82,200	Yamato Kogyo Co., Ltd.	220,296,000
	LEISURE TIME (0.7%)	
7,600	Shimano, Inc.	123,728,000
	MACHINERY-CONSTRUCTION & MINING (1.4%)	
66,800	Hitachi, Ltd.	268,736,400
	MACHINERY-DIVERSIFIED (12.0%)	
81,100	Daifuku Co., Ltd.	451,727,000
13,700	Harmonic Drive Systems, Inc.	64,390,000
12,400	Keyence Corp.	829,560,000
55,200	Miura Co., Ltd.	166,152,000
14,500	Obara Group, Inc.	52,925,000
15,400	SMC Corp.	709,940,000
		<u>2,274,694,000</u>
	METAL FABRICATE/HARDWARE (1.4%)	
87,900	MISUMI Group, Inc.	223,529,700
28,400	Tsubaki Nakashima Co., Ltd.	45,922,800
		<u>269,452,500</u>
	MINING (0.4%)	
35,300	Pacific Metals Co., Ltd.	79,107,300

(2019年9月30日現在)

<u>株式数</u>	<u>銘柄名</u>	<u>公正価値</u>
	COMMON STOCKS (97.3%) (continued)	
	JAPAN (97.3%) (continued)	
	OFFICE/BUSINESS EQUIPMENT (0.1%)	
8,300	Sato Holdings Corp.	¥ 24,219,400
	OIL & GAS (1.7%)	
320,900	Inpex Corp.	318,043,990
	PACKAGING & CONTAINERS (0.6%)	
18,100	FP Corp.	121,994,000
	PHARMACEUTICALS (7.6%)	
53,700	Daiichi Sankyo Co., Ltd.	365,374,800
26,800	Saniten Pharmaceutical Co., Ltd.	50,330,400
131,800	Shionogi & Co., Ltd.	790,668,200
97,911	Sosei Group Corp.	237,238,353
		<u>1,443,611,753</u>
	RETAIL (10.8%)	
21,200	Cosmos Pharmaceutical Corp.	448,380,000
10,500	Fast Retailing Co., Ltd.	674,205,000
40,500	Nitori Holdings Co., Ltd.	640,305,000
138,000	Ryohin Keikaku Co., Ltd.	278,484,000
7,500	Seria Co., Ltd.	19,672,500
		<u>2,061,046,500</u>
	SEMICONDUCTORS (2.9%)	
46,400	Fuji Corp.	74,472,000
61,500	Hamamatsu Photonics KK	246,615,000
20,300	Rohm Co., Ltd.	167,475,000
2,900	Tokyo Electron, Ltd.	59,638,500
		<u>548,200,500</u>
	SOFTWARE (0.1%)	
7,500	Zenrin Co., Ltd.	13,717,500
	TELECOMMUNICATIONS (5.4%)	
49,000	Nippon Telegraph & Telephone Corp.	252,644,000
182,100	SoftBank Group Corp.	772,104,000
		<u>1,024,748,000</u>
	TOYS/GAMES/HOBBIES (1.0%)	
4,900	Nintendo Co., Ltd.	196,098,000
	TRANSPORTATION (0.5%)	
3,400	East Japan Railway Co.	35,054,000
8,700	Sakai Moving Service Co., Ltd.	53,940,000
		<u>88,994,000</u>
	TOTAL JAPAN (Cost ¥18,169,679,188)	<u>18,519,762,850</u>
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost ¥18,169,679,188)	<u>¥ 18,519,762,850</u>
元本金額		
	SHORT-TERM INVESTMENT (1.0%)	
	JAPAN (1.0%)	
	TIME DEPOSIT (1.0%)	
JPY 193,531,737	Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd. (0.26% due 10/01/19 (a))	193,531,737
	TOTAL TIME DEPOSIT	<u>193,531,737</u>
	TOTAL JAPAN (Cost ¥193,531,737)	193,531,737
	TOTAL SHORT-TERM INVESTMENT (Cost ¥193,531,737)	<u>¥ 193,531,737</u>
	TOTAL INVESTMENTS (Cost ¥18,363,210,925)	98.3% ¥ 18,713,294,587
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	1.7 326,520,504
	NET ASSETS	<u>100.0% ¥ 19,039,815,091</u>

(a) Due to Bank of Japan deposit rate cut, interest rates for Japanese Yen denominated short-term instruments may be less than zero percent.

(2019年9月30日現在)

AUDクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
AUD	Credit Suisse First Boston	2,993,415	10/31/2019	JPY	218,541,921	¥ - ¥	(569,517) ¥	(569,517)
						¥ - ¥	(569,517) ¥	(569,517)

AUD-denominated AUD-hedgedクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
AUD	Credit Suisse First Boston	22,899,472	10/31/2019	JPY	1,671,834,558	¥ - ¥	(4,356,775) ¥	(4,356,775)
JPY	Credit Suisse First Boston	3,584,454	10/31/2019	AUD	49,136	6,531	-	6,531
JPY	Credit Suisse First Boston	29,600,158	10/31/2019	AUD	407,903	-	(102,226)	(102,226)
						¥ 6,531 ¥	(4,459,001) ¥	(4,452,470)

BRLクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
BRL	Credit Suisse First Boston	28,819,460	10/31/2019	JPY	743,433,826	¥ 1,139,627 ¥	- ¥	1,139,627
JPY	Credit Suisse First Boston	7,924,764	10/31/2019	BRL	307,071	-	(8,663)	(8,663)
JPY	Credit Suisse First Boston	7,572,229	10/31/2019	BRL	295,879	-	(72,047)	(72,047)
						¥ 1,139,627 ¥	(80,710) ¥	1,058,917

CNYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
CNY	Credit Suisse First Boston	2,834,402	10/31/2019	JPY	43,133,604	¥ - ¥	(332,092) ¥	(332,092)
CNY	Credit Suisse First Boston	181,661	10/31/2019	JPY	2,753,637	-	(10,419)	(10,419)
						¥ - ¥	(342,511) ¥	(342,511)

EURクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse First Boston	1,009,564	10/31/2019	JPY	119,982,735	¥ - ¥	(1,000,575) ¥	(1,000,575)
						¥ - ¥	(1,000,575) ¥	(1,000,575)

IDRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
IDR	Credit Suisse First Boston	7,014,030,513	10/31/2019	JPY	53,443,533	¥ - ¥	(334,157) ¥	(334,157)
						¥ - ¥	(334,157) ¥	(334,157)

(2019年9月30日現在)

MXNクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
MXN	Credit Suisse First Boston	39,133,489	10/31/2019	JPY	215,286,372	¥ -	¥ (2,662,146)	¥ (2,662,146)
						¥ -	¥ (2,662,146)	¥ (2,662,146)

RUBクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	64,989,548	10/31/2019	RUB	38,964,337	¥ 480,872	¥ -	¥ 480,872
RUB	Credit Suisse First Boston	3,350,482,971	10/31/2019	JPY	5,606,320,218	-	¥ (59,319,105)	¥ (59,319,105)
						¥ 480,872	¥ (59,319,105)	¥ (58,838,233)

TRYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	8,888,013	10/31/2019	TRY	473,658	¥ -	¥ (64,800)	¥ (64,800)
TRY	Credit Suisse First Boston	45,042,572	10/31/2019	JPY	832,164,377	19,205,453	-	19,205,453
						¥ 19,205,453	¥ (64,800)	¥ 19,140,653

USDクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	81,489,395	10/31/2019	USD	758,877	¥ -	¥ (347,880)	¥ (347,880)
USD	Credit Suisse First Boston	49,543,914	10/31/2019	JPY	5,331,417,609	11,396,313	-	11,396,313
						¥ 11,396,313	¥ (347,880)	¥ 11,048,433

USD-denominated USD-hedgedクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	2,584,068	10/31/2019	USD	23,975	¥ -	¥ (1,352)	¥ (1,352)
USD	Credit Suisse First Boston	31,590,372	10/31/2019	JPY	3,399,438,074	7,266,560	-	7,266,560
						¥ 7,266,560	¥ (1,352)	¥ 7,265,208

ZARクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	129,479	10/31/2019	ZAR	18,269	¥ 77	¥ -	¥ 77
ZAR	Credit Suisse First Boston	3,949,604	10/31/2019	JPY	28,332,865	-	¥ (357,206)	¥ (357,206)
						¥ 77	¥ (357,206)	¥ (357,129)

(2019年9月30日現在)

デリバティブ商品の額

The following table is a summary of the Fund's derivative positions inclusive of potential netting arrangements. For additional information on derivative instruments, please refer to the Derivative Instruments section in Note 2 and the Risk Factors section in Note 4 of the accompanying Notes to Financial Statements.

取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	受取担保金*	差入担保金*	純額**
店頭デリバティブ 為替予約取引					
Credit Suisse					
First Boston	¥ 39,495,433	¥ (69,538,960)	– ¥	– ¥	(30,043,527)
マスターネーティング契約の対象 となるデリバティブ合計	¥ 39,495,433	¥ (69,538,960)	– ¥	– ¥	(30,043,527)
資産および負債における 店頭デリバティブ合計	¥ 39,495,433	¥ (69,538,960)			

*Actual collateral received or pledged, if any, may be more than disclosed in the table above.

**Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

AUD	-	Australian Dollar
BRL	-	Brazilian Real
CNY	-	Chinese Yuan
EUR	-	Euro
IDR	-	Indonesian Rupiah
JPY	-	Japanese Yen
MXN	-	Mexican Peso
RUB	-	Russian Ruble
TRY	-	Turkish Lira
USD	-	United States Dollar
ZAR	-	South African Rand

マネー・プール マザーファンド

《第22期》決算日2020年7月14日

[計算期間：2020年1月15日～2020年7月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、7月14日に第22期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第22期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	券率	債先物比率	券率	純総資産額
		期騰	落中率					
18期(2018年7月17日)	円 10,044		% △0.0		% —		% —	百万円 210
19期(2019年1月15日)	10,043		△0.0		—		—	159
20期(2019年7月16日)	10,042		△0.0		—		—	147
21期(2020年1月14日)	10,041		△0.0		—		—	130
22期(2020年7月14日)	10,041		0.0		—		—	117

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	券率	債先物比率	券率
		騰	落中率				
(期首) 2020年1月14日	円 10,041		% —		% —		% —
1月末	10,041		0.0		—		—
2月末	10,041		0.0		—		—
3月末	10,041		0.0		—		—
4月末	10,041		0.0		—		—
5月末	10,041		0.0		—		—
6月末	10,041		0.0		—		—
(期末) 2020年7月14日	10,041		0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

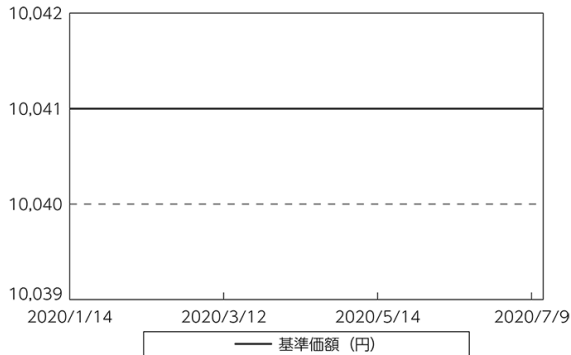
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額にプラスに寄与しました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用が、基準価額にマイナスに作用しました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2020年7月14日のコール・レートは-0.017%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年1月15日～2020年7月14日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2020年1月15日～2020年7月14日)

その他有価証券	
---------	--

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 12,299,993	千円 12,299,994

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年1月15日～2020年7月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年7月14日現在)

国内その他有価証券	
-----------	--

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 99,999	% 84.9

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2020年7月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 99,999	% 84.9
コール・ローン等、その他	17,777	15.1
投資信託財産総額	117,776	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年7月14日現在)

項目	当期末 円
(A) 資産	117,776,541
コール・ローン等	17,776,594
其他有価証券(評価額)	99,999,947
(B) 負債	3,581
未払解約金	3,572
未払利息	9
(C) 純資産総額(A-B)	117,772,960
元本	117,291,588
次期繰越損益金	481,372
(D) 受益権総口数	117,291,588口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,041円

<注記事項>

- ①期首元本額 130,172,909円
 期中追加設定元本額 5,915,947円
 期中一部解約元本額 18,797,268円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0041円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マナー・プール・ファンドVI	65,831,543円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドV(年2回決算型)	11,480,760円
世界投資適格債オープン(為替ヘッジあり)(毎月決算型)	5,154,901円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,823円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドX(年2回決算型)	3,242,983円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドIX(1年決算型)	1,800,989円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース(毎月決算型)	1,608,548円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
マナー・プール・ファンドIV	976,425円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
エマージング社債オープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	99,682円
エマージング社債オープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	99,682円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インド・ルビーカーコース(毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ユーロコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(毎月決算型)	99,592円

○損益の状況 (2020年1月15日～2020年7月14日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	△ 2,852
受取利息	513
支払利息	△ 3,365
(B) 当期損益金(A)	△ 2,852
(C) 前期繰越損益金	537,027
(D) 追加信託差損益金	24,188
(E) 解約差損益金	△ 76,991
(F) 計(B+C+D+E)	481,372
次期繰越損益金(F)	481,372

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	99,592円
US短期ハイ・イールド債オープン (為替プレミアムコース (毎月決算型)	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型	99,561円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)	4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)	4,979円
米国高利回り社債ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・円ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド (毎月決算型)	999円
合計	117,291,588円